10月19日 水曜日 18日発行
昭和30年 西暦1955年

# 内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13 電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

第3252号（昭和24年6月27日第3種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号）
（中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎮証報備内台警字第0136号）

天気予報
今晩 北よりの風やや強く曇一時雨、気温下がる。
明日 北寄りの風晴ち時々曇。
あすの暦 10月19日 [illegible]



# 野溝氏、首相に報告
## ソ連、中共訪問の結果を

訪ソ議員団長野溝勝氏（社）は十八日午前、首相官邸に鳩山首相を訪問、先のソ連、中共訪問の結果を報告した。[illegible]う』と語った。また同氏は周恩来会見で同総理が『無条件国交回復の用意あり』と言明したことを伝えた。これに対し鳩山首相は『偉大な収穫である』と述べたが、具体的な措置を取るかどうかについては何らふれなかった。



【写真は鳩山首相㊧を訪問の野溝氏㊥と根本官房長官㊨（首相官邸）】

# 日ソ交渉は"雑談"
## ソ連"権威ある代表"希望
### 野溝氏 記者団に語る

野溝勝氏は鳩山首相にソ連、中共首脳との会談内容を報告したのち記者会見で次のように語った。

一、私はフルシチョフ氏に千島南樺太の帰属は沖縄、小笠原問題と並行して考えたいと述べたところフ氏は『よく理解された言葉である』と答えた。歯舞、色丹については完全な日本領土であることを主張したのに対しフ氏は『日本の行政区域であったことは判るが、こちらも根拠なくして占拠したのではない。しかし日本が国交正常化に誠意を示すなら返還を考慮しよう』と答えた。

一、戦犯問題についてはフ氏は『日本の要求はよく判っているがソ連も好んで抑留しておくのではない。こちらにも国民感情がある。国交正常化後に解決の用意がある』と述べた。またロンドン交渉については『お茶を飲みながらの雑談会にすぎなかった。われわれは日本政府の権威ある人と話をしたいのだ』といっていた。

一、中共との関係では通商代表部の設置を急ぐよう首相に申出たが、首相は努力するといい『代表部の五点の特権などについて検討している』と述べた。周中共首相は無条件国交回復をとき『台湾のことは内政問題だ』といっていた。また『A・A会議でも私は日本の国連加盟を支持した。私達は日本に好意を示したが、日本国と日本人に対してそれ以外の何も示していない。日本政府が大使級以上の高官を派遣するよう希望する』と述べていた。

# 月末調印へ
## 日米原子力協定本決り

【ワシントン十七日発=共同】日本政府は日米原子力協定の日本語正文を米側に提示し、その当否について協議していたが、米国務省は十七日日本大使館に対し『日本語正文案をそのまま承認する』と回答した。この結果日米原子力協定は日本語、英語両文とも本ぎまりとなった。しかし日本語の正文は米側の用紙を使い日本で印刷するため準備に約十日間必要であり日本大使館関係官は『十月二十二日ないし二十四日の本調印は無理で、来週の終りか来々週の初めとなろう。十月三十一日までにワシントンで本調印するのが目標である』と語っている。

## 貿易協定調印に慎重を
### 農相 閣議で要望

十八日の定例閣議は午前十時十分から永田町の首相官邸で鳩山首相以下各閣僚（重光、石橋、松田、川崎、竹山の各相欠席）出席して開かれた。まず石橋通産相、高碕経済企画庁長官出張不在中の臨時代理に一万田蔵相を任命することをきめたのち、高碕企画庁長官、田中官房副長官から十七日調印された日英通商協定について説明があった。これに関連して河野農相から各種の経済貿易協定などが関連各省の意見を聞かないまま外務省で事務的に取決められる傾向があるので、今後は経済閣僚懇談会で協議した上、調印するようにしたいとの発言があり、これを了承した。

## ビルマ賠償協定に調印

ビルマとの賠償の実施細目に関する公文の交換は十八日午前十一時半（日本時間同日午後一時半）ラングーンで太田大使とサオ・クン・キオ・ビルマ外相との間で行われる。

# 四相、調整成らず
## 保守合同問題

河野農相、大麻国務相、松村文相、三木運輸相は十八日の閣議終了後首相官邸で保守合同の推進について懇談した。大麻、松村、三木の三相は十七日の四者会談で新党準備会の切かえについて河野農相からの意見と三木、大野会談で了解した点に食い違いがあるとして河野農相を追及した。三相としては先の五者会談で申合せた鳩山総裁の実現と政策の一致について自由党の確証が得られぬかぎり準備会切かえはできぬとの考えであり、この点河野農相にだまされているとの見解を述べたようである。これに対し河野農相から鳩山総裁の実現のためには政治生命をかけるとの決意が述べられ準備会切かえの了承を求めたが、この会談では話合いがつかなかった。よって四相は午後二時すぎから開かれる調整委員会に先立って東京会館で再び会合、意見の調整を行った。

## 緒方・佐藤会談

自由党の佐藤国会対策委員長は十八日午前十時半東京渋谷の総裁邸に緒方総裁を訪ね、保守合同問題を中心に意見の交換を行った。この会談で佐藤氏は十七日吉田前総裁と懇談した経緯を述べ『保守合同推進には党内結束して当るべきである』との吉田氏の意向を伝えた。緒方総裁もこれを了承した。

## 財界春秋

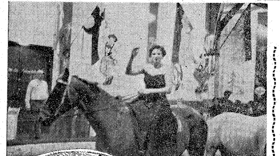
# オートメーション時代
### 三鬼陽之助

いま流行の先端を行くオートメーションとは、ある機械に判断力をあたえ、人間の頭脳的仕事、即ち調査・報告・判断・指令・結果報告というような複雑な仕事をさせようとするもので結局、これまで、人間がやってきた仕事の大部分を機械にやらせ、したがって機械でできる仕事はなるべく人間がやらないという考え方で、物を生産するということである。この風潮はいまに始まったことではなく、何十年も前から漸進していたものであるが、これが大仕掛に考えられてきたのは数年前からである。その証拠に、アメリカでこのオートメーションという言葉が新語辞典に組入れられたのは、僅々八ヵ月ないし一年前といわれている。この考え自体、最初は人間が楽しく暮そうという横着なものであったのだが、思うとどんでもない危険思想であった。

最近の雑誌『財界』に、私が日本におけるオートメーションの代表会社ともいうべき横河電機を見学、その見学記を走り書きして発表したら、だいぶ問題になっている。その証拠に、その雑誌は発売二、三日で東京有力書店で、かつてない売行を示している。聞けば、学生や若いサラリーマンが買いにくるという。ある書店での話だが、ハンサムな二十代の学生風の男が、美しいガールフレンドを伴い、この雑誌の私の稿をペラペラとまくりながら『イヤな雑誌ネ、こんなことを書かないで…』とつぶやいて、買わずに立去ったという。私は、その話を聞いて思わず苦笑したが、察するに、この未婚の男女は、その日ユウウツな話題を一つ加えて、あらためて顔を見合わしたことであろう。就職ができなければ、当分結婚もおあずけになるからである。

雑誌を宣伝するケチな気持は毛頭ないが、日本の財界、産業界にこのオートメーションが進化してゆくと、我々人間の働く部門が縮小されることは確実である。こんど、名古屋に行き、世界的に有名な日本陶器を訪問したが、同社の岩田専務に『陶器事業が一番オートメーションが、おくれていると聞くが…』というと、岩田氏は『違う。陶器事業もオートメーション化で昭和二十四年、四千人の従業員時代より、ことし十月現在、二割減の三千二百人の従業員で三割強増加の生産実績をあげている』と答えた。そして『だからここ数年間、これといって新規採用をしないが、全従業員の四割五分が女性であるため、結婚妊娠、分娩で、月々自然退職者があり、そのため一人も会社側から整理していない』ということである。

目下、展開されている来春卒業生の就職率は、当面の農作、輸出増、株式高に逆行して、すくなくも大企業に関する限り、採用成績ははなはだ芳しくない。これは、私が前々から予言していた通りである。採用試験にあたる会社重役、部長連には、私のファンがあるため『オイ、受験生にお前の記事を宣伝しておいたよ』と、恩にきせているが、実は、私のあの記事などを理由に、ていよく就職希望者を断わっているらしい。こんな『財界オートメーション時代』などという記事があるように、機械化で、人が段々いらなくなってネと。かくて、馬鹿を見るのは私である。少くも、書店に現われたという前記の若い男女は、私の名前に一種の悪感情を抱いたであろう。



# 欧州かけある記 ⑤
### 近藤天

写真はザンクト・パウリの『競馬サーカス酒場』（筆者撮影）

## 港町らしい歓楽街
### 造船ブームのドイツ最大の貿易港

ハンブルグ

ハンブルグはエルベ川にまたがるドイツ最大の貿易港で造船所も多い。現在二、三年分の注文を受けている大造船所もあり、非常な好況で昼夜兼行で仕事を続けている。

サーカスで世界的に有名なハーゲンベック動物園がここにある。上野同様大変な混雑ぶりであった。

ハンブルグの夜はザンクト・パウリと相場がきまっている。浅草と新宿を一緒にしたような繁華街である。チラタールというビヤホールがあるが、これはミュンヘンとならぶドイツ・ビールの代表バヴァリア・ビールの直売所で、この店を知らぬともぐりだといわれるそうだ。乗込んでみると広い店で一、二階あわせて千人ぐらいの客が入っていて、大変な人気である。

バヴァリアから男女混成の楽団が来て演奏している。男は皮のズボンにバヴァリア風の帽子、女もバヴァリアの服装でジプシーを思わせる。陽気な連中で、音楽にダンスに大変な騒ぎ方である。『裸足の伯爵夫人』に出て来るあれである。

『競馬サーカス酒場』という変った酒場もある。円形の建物でまん中が馬場になっていて、客席がとりまいている。一杯のんだ客が酔いにまかせて乗ってみようということになるのだが、馬はよく訓練されていて、音楽に合せて早足、駈足と自由自在である。ビールの好きな馬がいるかと思うと、絶対に乗せないロバもいる。猿にさわってロバを殴ったら蹴飛ばされ、裁判沙汰にしたら敗けたという話が新聞種になっていたが、とにかく面白い店だ。

酔っぱらった客がよく落馬するが馬の訓練がいいので負傷することはない。しかし早駈まで一曲全部乗りこなすと、今度は馬ならぬ金髪美人が寄って来てお相手をすることになっている。いかにも港町らしい趣向で、何度落ちても乗ろうとする客の絶えぬ所以である。

高級キャバレーも沢山あり、楽士も本格的で、楽器も一流品をもっている。

昔からハンブルグには闇の女が多く、第一次大戦後のインフレ時代以来日本人とは縁が深い。ザンクト・パウリにはその種の女が多いと聞いたが、あまり目につかなかった。もっとも筆者がドイツの友だちと一緒だったので敬遠したらしい。それにドイツの娼婦は昔から素人と玄人の区別がつかないといわれている。

（筆者は本社監査役）

# 粋人酔筆
## 髪かたち



日本の女だけが持つ襟脚の美しさというものを、常時保存しているのは僅かに芸者だけになってしまった。それも日本髪に結っている妓にみるだけである。少くなった襟脚の白さを探すよりも、胸の隆起をたのしんだ方が手っ取り早くて、より現実的だといってしまえばそれまでだが、それだからこそ、芸者の髪かたちと、襟脚の美は男性にとっては尊いものとなって来たともいえよう。

無いものを欲しがるのは人間共通の心理だが、その心理を真向うからふりかざしてみたいのも男の生態であり、どこでも見られるパーマネント姿よりも、特殊の場所でしか見られなくなった日本髪が、少くとも懐古マニアの垂涎を誘うには十分であり、当り前のことでもあろう。

女が髪を髷形に結んで異性の注目をひくようになったのは、大体元禄以後のことらしいが、それ以後矢つぎ早やに新手新手の様式が考案されて、それまでの女の髪かたちを一変させてしまった。一番艶っぽい島田髷は東海道島田の宿の娼妓が結いはじめたものともいい、あるいは歌舞伎島の島田甚吉という人が結い始めたものともいわれているが、この島田髷にしたって、文金・高島田・潰し・投げ・しめつけ・大島田などとなかなか種類があるが、大体成熟した娘さんが結う髷で、結婚適齢期に結うところから一名『さいそく髷』ともいわれたものだ。

小娘時代には桃割れという髪を結ぶ。桃の割れた感じを頭上に象徴したもので、まことにいみじくもありイミシンでもある。人の女房となると丸髷になる。丸髷のことを一名勝山というのは勝山髷から来たもので、その勝山というのは承応年間全盛をきわめた吉原丹前のおいらん勝山のことで、彼女が結いはじめたものだということだ。



このほかにもおいらんの立兵庫、粋な姐さんの銀杏返し、姐御肌のくめざ、それから唐人髷、かつらした、高貴なところのお女中には下げ髪、下げしたじ、吹きわけ、しいたけたぼ等々があり、可愛いところでは、蝶々髷、がくや銀杏、ふくら雀がある。この時代の流行はみんな色里から流れて来たもので、堅気の娘さんたちも、女房たちも一様に吉原あたりへ目を注いで、右へならえをしていたらしく、それぞれの階級にそれぞれの髪かたちが選び出されて思い思いの味を出し、あのしっとりとした江戸風俗をつくり上げてしまったのだ。

明治になると早々に男の方は断髪令が出て頭のてっぺんからピストルをもぎ下ろしてしまったが、女の方は少し遅れて明治十八年に、医者の渡辺鼎と雑誌記者の石川暎作という人が『婦人束髪会』なるものを作って初めて洋風日本髪の普及に努め、新生活運動の一翼としてこれを強力に押し進めたものだ。西洋上げ巻とか下げ巻とかそしてイギリス巻などという束髪が結いはじめられたのはその頃の話で、その運動の主旨書が手元にあるが、中々に熱のこもった檄文である。

『現時わが国に行わるる女子結髪風を見るに概ね先ず元結を以て堅く其根をしめ、更に髷を張り、隈なく膏油を塗り散らし、然るのち脳天に頭大の髷を作り出す、あたかも山頂に城郭を築くが如し。故に頭上の重きこと常に大盤石を戴くに異らず、わが輩試みに一婦人が頭上に載せる諸道具の重さを検量せしに、円髷形十匁、かもじ三十五匁、たぼ差し五匁、かまい七匁、笄八匁、かんざし二十匁、櫛三匁、根がけ四匁合計九十二匁なるを見たり……』と。

こうした先覚者の努力が折角実を結んで、いうところの『不便窮屈にして不経済な』日本髪をやっと駆逐したのに、それへ今さら、かえらぬ夢をのせて礼賛しようとする私は何んたる罰ったからであろう。

杉原踏華

# 兵力、軍費削減せず
## 57年度予算 米大統領同意

【デンヴァー十七日発AP=共同】ウィルソン米国防長官は十七日病気中のアイゼンハワー大統領と会談したが、同長官は会談終了後デンヴァーの臨時ホワイト・ハウスで開かれた記者会見でつぎのように言明した。

一、ア大統領は一九五七年度（明年七月から明後年六月まで）における米国防支出と兵力を本年度と同水準に保つかまたはそれよりもやや引上げる計画に同意した。五七年度予算計画は兵力を現在の二百八十五万の水準にとどめておくことを基礎としているが、私は同年度における軍事支出は本年度の推定三百四十五億ドルよりもなお増えるものと予想している。

一、私は今日の会談で先週パリで開かれた北大西洋条約機構（NATO）加盟国国防相会議の模様について簡単に報告した。



## 日・米・インドネシア三国で
### 加工貿易協定か

【ワシントン十七日発AP=共同】ワシントン駐在インドネシア大使館スポークスマンは十七日『インドネシア銀行総裁シャフルディン氏は、アメリカ余剰農産物二千四百万ドルの購入交渉のため今週ワシントンに到着する。この交渉では米綿を日本で加工し、これをインドネシアに引渡す取決めが結ばれるであろう』と言明した。

## 地獄耳
### "解散"で一席
### 民・社の二人男

古い政治部記者の集りに出てきた河野農相、内外諸政策について一席ぶったのち、保守合同問題にふれ『あらゆる努力をして、どうしても打開できぬ場合、解散ということになりかねないが、そうならぬよう力を尽したい』と述べ、鳩山首相も同じ意見だと結んだ。

すると司会者が、社会党の吉川兼光氏に向って『吉川さん、ただ今の河野農相の意見に対しご感想を』と注文を出した。待ってましたと吉川氏『農相は解散にならぬよう尽力されるそうですが、"何とも致し方なく"解散にもって行き、社会党と保守党と早いところ対決ということに願いたいですね』と、アゴをしゃくってみせた。強心臓二人男のさる日の、ユーモアたっぷりのやりとりだった。

## ないがい川柳 吉田耕司選

仮出所まだ抜け切れず直立し　神奈川 北村やなぎ
思春期の猫を蹴とばす日もあって　足立 矢吹 日進
平凡に恩給までの靴を履き　港 瀬谷 蒼美
図書室の良書飾りのままに古り　品川 蝸牛
自衛隊いつか手が伸び足が伸び　三鷹 蛙郎
なまめいた声だが高いのど仏　荒川 凡俱楽
【寛】障子紙母は気性の通り張り　新宿 斎藤 耕月

## 内外抄

三木・大野会談で『党首公選』をうたわぬことにしたそうな。出たとこ勝負を寝わざできめるか。

◇

日英貿易取決め。英さん、綿製品進出を余り苦にしなさんな。ストで適当に調整ができます。

◇

きょうひらかれた中共見本市になぐり込みの噂まで。そんなにまで宣伝しなくてもよかろうに。

◇

日銀従組が期末要求で本店に座りこむ。金は金庫にうなっているが二ヵ月分に理事者もうなる。

◇

映画館の売上金をねらったギャングの失敗、映画どおりにゆかぬことを知ったがあとの祭。

## 市況
### 全面的続進

格別支援材料はないが人気は引続き好調で大手筋の買物はなお活発に継続しており市況は小巾ながら全面的な続進歩調をたどった。特定株は日証金貸出し日歩引下げ気運から買気は根強く三菱地所、味の素が伸び悩んだほかは概して一—四円のジリ高商状。雑株はビール三社砂糖を中心とする食品株の一段高をはじめやや出遅れ気味の商事、百貨店、セメント、化繊株の一部などが物色されて四、五円—十円方高いものが多かった。

▽高い株=東洋レ二十円、九州電十五円、東洋工、日銀、大丸十円、大阪糖九円、四国電、住商七円、大倉商、豊年油六円、日特陶、吾嬬鋼五円

▽安い株=大平炭五円



### 東京株式仲値
□新株落 △配当落（18日前場終値）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 倉レ | 123 | 小西六 | 107 |
| | | | | 旭化成 | 388 | カボン | 40 |
| | | | | 山陽パ | 136 | 三井物 | 137 |
| 特定銘柄 | | 信越化 | 93 | 日本パ | 115 | 第一物 | 133 |
| 東海上 | 266 | 東高圧 | 147 | 国策パ | 135 | 白木屋 | 264 |
| 郵船 | 64 | 昭電工 | 115 | 東北パ | 116 | 高島屋 | 98 |
| 新三菱 | 78 | 日本曹 | 102 | 大東紡 | 101 | 日活 | 72 |
| 日清紡 | 278 | 旭電化 | 90 | 商船 | 49 | 松竹 | 210 |
| 味の素 | 302 | 三菱造 | 95 | 三井船 | 52 | 東宝 | 1325 |
| 三越 | 398 | 三井造 | 125 | 飯野海 | 60 | 大映 | 164 |
| 三菱地 | 508 | 三菱重 | 65 | 西武 | 375 | 日本粉 | 133 |
| 平和不 | 222 | 石川重 | 96 | 藤田興 | 220 | 日清粉 | 128 |
| 三井金 | 122 | 精工 | 147 | 東京ガ | 83 | 日本ビ | 188 |
| 三菱金 | 121 | 東洋ベ | 128 | 東電 | 623 | 朝日ビ | 200 |
| 日鉱 | 113 | 日立造 | 58 | 日銀 | 1960 | キリン | 220 |
| 住友金 | 119 | 浦賀 | 65 | 東銀 | 56 | 宝酒造 | 130 |
| 三菱鉱 | 60 | 日平 | 18 | 三井銀 | 73 | 台糖 | 260 |
| 古河鉱 | 84 | 古河電 | 72 | 富士銀 | 87 | 明糖 | 135 |
| 同和鉱 | 140 | 日立製 | 81 | 日証金 | 83 | 甜菜糖 | 132 |
| 住友鉱 | 8 | 東芝 | 68 | 安田火 | 107 | 野田 | 221 |
| 三井山 | 72 | 三菱電 | 80 | 大正海 | 94 | 森永 | 189 |
| 北海炭 | 73 | 小松 | 63 | 住友海 | 86 | 明菓 | 183 |
| 東邦亜 | 79 | 日本光 | 152 | 千代田 | 74 | 日水産 | 97 |
| 帝石 | 75 | キヤノ | 169 | 興管 | 86 | 昭和産 | 121 |
| 日石 | 111 | 東京光 | — | 日製鋼 | 71 | 東洋醸 | 92 |
| 昭和石 | 131 | 東洋紡 | 176 | 八幡鉄 | 60 | 合同酒 | 146 |
| 東燃 | 137 | 鐘紡 | 142 | 富士鉄 | 57 | 三楽 | 129 |
| 三菱石 | 146 | 富士紡 | 130 | 神戸鋼 | 56 | 大阪糖 | 183 |
| 大協石 | 143 | 大日紡 | 93 | 日特鋼 | 112 | 王子紙 | 258 |
| 日東化 | 95 | 日東紡 | 65 | 日軽金 | 189 | 十条紙 | 289 |
| 日産化 | 80 | 片倉 | 36 | 日金工 | 73 | 本州紙 | 102 |
| 三菱化 | 110 | 東邦レ | 121 | 日セメ | 171 | 三菱紙 | 98 |
| 三井化 | 136 | 帝麻 | 38 | 磐城セ | 292 | 北越紙 | 71 |
| 協和醗 | 134 | 中織 | 48 | 小野田 | 94 | 三井不 | 815 |
| 東合成 | 140 | 帝人 | 157 | 横浜ゴ | 150 | 三井倉 | 98 |
| 三共薬 | 177 | 東洋レ | 202 | 旭硝子 | 179 | 渋沢倉 | 96 |
| | | 三菱レ | 137 | 富士写 | 157 | 東洋埠 | 221 |

# 青春無宿 (161)
### 大林清 作　下高原健二 画
#### ねらう男 (三)

『少しは飲んだ方が気が晴れていいんだよ』

木島はそう云ったが、光代が辞退すると、強いてはすすめなかった。

光代は食欲も全然なかった。箸をつけない料理を、弥一がもったいないと云って片っ端から平らげた。

話題はほかのことに移っていたが、しばらくするうち、木島は時計を気にしはじめた。

『善はいそげというから、これから光代さんもいっしょに駅へ行ってみるかね』

光代には意味のわからないことだが、弥一と父との間に企らまれているのを感じて、光代は弥一にそうきいた。

『上野だよ』

弥一はほろ酔い機嫌の足どりで、階段を下りて行く。

『あたしたち行かなくてもいいんでしょう』

『うん、まァあのけちん坊が散財したんだから、ついて行ってやろう』

『上野駅に何の用があるのかしら?』

『木島の親分みたいな人が、どこだかへ発つんだそうだ、それを送って行くのさ。その人にお前をひきあわせたいらしいよ』



を、木島が弥一に云った。

『いいですとも、結構ですよ』

弥一は乗り気に答えた。酒を飲ませてもらっている間は、たとえ地獄へ行こうと云われても同意するにちがいない。

『じゃァそろそろ行ってみるかな』

木島は手を鳴らして女中を呼び勘定を命じた。

弥一は四、五本ならんだ銚子を振ってみては、残っている雫を自分の猪口にあけた。

木島は上着の内ポケットから、大きな革財布を取り出し、丹念に札をかぞえて支払いを済ませると、小部屋を出た足で便所へはいった。

『駅ってどこの駅へ行くの?』

自分の知らない何ごとかが、木島と父との間に企らまれている……

弥一はひとごとのように云って食堂を出たところに立ちどまると、通行人やそこらの店へ、キョロキョロと眼を動かすのだった。

そこへ木島が下りてきた。

『やァお待ちどう』

『わたしも行くんですか』

弥一が何ならここで消えてもいいのだというようにきいた。

『そうだね、お前さんがいた方が光代さんもいいだろう。それに何だよ、お前さんだって会っておけば、何かまたいいことがあるかも知れない、何しろ区会議員をやっていた人だけあって、顔は広いからね』

木島はあるきだしながら、光代のそばへ寄って来た。

『わたしが世話になっている人で、築地に会社を持っている大渕という人があるんだが、今日これからその大渕さんが福島へ発つんでね、まァ会っておいて損のない人だから、この機会に紹介しようという訳さ。お前さんのことは前から大渕さんに話してあるんだよ』

木島がさっきから説教めいた言葉を口にしたり、力になろうと云ったりしていることは、どうやらその大渕という人物に関係があるらしい。




高井判事の弾劾裁判（第一回）○印高井判事

# 裁かれる裁判官

## 神ならぬ身なればこそ

[illegible]

昭和二十二年創設以来の『弾劾裁判』の実態をのぞいてみよう。

## 白紙令状タバで用意　使用は部下まかせ

### 個人紛争にも手を出す　ルーズな高井判事

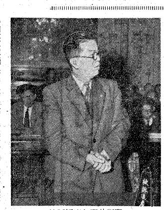
一体、高井判事は何をしたのだろうか。訴追委員会が数項目にわたり指摘する『裁判官としての義務に違反し威信を失う非行』をその訴追状からえぐってみよう。

◇二十八年十一月までに略式命令請求事件の記録引継ぎの多くを怠って検察庁から度々注意をうけ部下からもいわれていたが放置、さらに毎日の事件処理報告書に虚偽の報告を行った。本庁から『事務処理のため応援するから』といってきても受付けなかった。略式命令の請求のあった被告人増田某に対する道路取締法違反事件をはじめ、請求のあった日から四ヵ月以内に被告に通知しなくてはならないものを怠って被告に知らせなかったため、三百九十五件を失効させた。

◇二十七年四月、川口市に転居したとき、各種令状が多いのでこれをさばく手数をはぶくため、前もって裁判官の署名、押印した逮捕状、緊急逮捕状、捜捜差押許可状などの白紙令状用紙を準備、これを部下の雇金子柳一郎氏に保管させ、使用状況をたしかめることもしないばかりでなく、職員の請求があればカンタンにこの白紙令状をだしていた。また金子氏と書記官補志村支資氏は独断で勝手に令状を使っていたというデタラメぶり。事件が明るみにでかけたとき電話で『白紙令状を破り捨てるように』と部下に伝えたが事前にされてしまった。

◇二十七年夏から十一月までの間に、友人の川口市飯塚町茂又鉄工所専務取締役茂又幸雄氏が、谷口隆雄氏を仲介者として消火栓七台を東京水道工木会社に売ったところ、谷口氏はその代金を受けとりながら内金六万円を使い込んだ。茂又氏は谷口氏に対して返済を度々求めたが返さないので高井判事に事件の相談を持ちこんだ。高井判事はこの事件がまだ民事、調停または刑事のいずれの事件にもなっていないのに、ハガキで谷口氏を裁判所に呼びだし『この事件が起訴されるとお前は懲役に行かねばならなくなる、起訴されないように早く金を返してやれ』と促し、その上、横領容疑の逮捕状をだした。川口市署に調べられた谷口氏は期限を決めて返済を約束したが結局示談となった。高井判事はその間本人や警察に電話して友人の利益をはかり、個人間の紛争に手をだし公私を混同した。

◇二十八年一、二月ごろ、道路交通違反の被告数人がハガキによる呼び出しに応じなかった。この際、被告に対する召喚、拘引の要件をよく検討せずに金子柳一郎氏に勝手に拘引状をつくらせて出した。この拘引状は令状簿に記入していないため事実を証明する資料が保存されていなかった。以上のように略式事件の受付簿、始末簿の不整とんや事件記録を怠ったり、白紙令状保管の不始末など部下の職務怠慢を放置、調停事件を廷吏の稲垣一之助氏に扱わせた。また在職中に長期間、出勤簿に押印せず転勤のとき一度に押印する有様。その上、部下が出勤簿に押印しないことも見逃していた。



法廷に出た高井判事

## 高裁では過料一万円

これらの高井判事の行ったことに対して訴追委は『令状軽視の気風を助長し人権尊重を行わず、公私を混同したことは著しく裁判官の威信を失ついしたものだ』ときめつけている。このような非行について監督の権限を持つ東京高裁では昨年十二月、裁判官分限法に基いて高井判事を懲戒裁判にし、その結果過料一万円で[illegible]る。訴追委では『最高[illegible]ないのは手ぬるい』と[illegible]最高裁の寛大な態度[illegible]もあった。これについ[illegible]では『高井判事の行ったことは罷免にするようなこともないので訴追しなかった』とし逆に『訴追する、しないの判断は訴追委がやることではないか』と訴追委を責めたてていたこともあったようだ。目下、高井判事は訴追されているため、さる九月十日に弾劾裁判所から職務執行停止の処分をうけている。[illegible]



## 弾劾裁判を開く二つの場合

[illegible]

## "罷免"は"死刑"も同然

### 受理すでに五百件、訴追は僅か二件

[illegible] 訴追委が発足してからこれまでの受理件数は五百件にものぼっている。この中には松川事件の福島地裁長尾裁判長、駄とう事件の大阪地裁佐々木裁判長、三鷹事件の田中最高裁長官など有名な事件もあるが、訴追されて弾劾裁判に回ったのは僅か天野、寺迫両判事の二件（別項）に過ぎない。この結果からみると、わが国の裁判官は、非行をたたかれるようなものは甚だまれで、大部分は優秀な人たちばかりだということになる。この多くの事件も訴追するまでは訴追委で極秘のうちに調査活動するためほとんど外部の者には知られていない。また訴追するか、しないかは二十人の訴追委員中十五名以上が出席し、その三分の二以上の多数決によって決定する。裁判所の判決は各院五名以上の裁判員が出席し、これもまた三分の二以上の多数決できまる。一たん弾劾裁判所で『免職』と決まればその裁判官は退職金、恩給はつかず、その後弁護士、検察官、公証人、司法書士にもなれない。今までの二人の裁判官はいずれも『罷免』の判決は免れている。この弾劾裁判は第一審で終審であり上告、控訴上告は許されず、たとえ判決に不服があっても服さねばならない規定になっている。したがって罷免の判決をうけた裁判官は、死刑の判決をうけたのと同様、職業上、致命的なものとなる。

## "首の座"は免れる

### 寺迫、天野判事の場合

これまで訴追されて弾劾裁判にかかった裁判官は高井判事のほかに山梨県大月簡易裁判所判事寺迫道隆氏と、静岡地方裁判所浜松支部判事天野備一氏の二名だがこの事件の内容は次のようなものだ。

### 寺迫判事の場合

寺迫判事は二十二年十月に甲府の弁護士から大月簡易裁判所判事となった。二十三年十月ごろ谷村簡易裁判所判事の代行をしていたが谷村区検が大月町機業伊奈明氏に対する物価統制令違反容疑のため同氏の家宅捜索を行った。このとき『区検が家宅捜索をするから適当にやるように』と寺迫判事が伊奈氏に事前に内報、捜査を妨害した。またその後も事件処理について色々と裁判官にあるまじき指示を行った、このため弾劾法十五条により訴追されたが、二十五年二月に『罷免せず』の判決が下った。

### 天野判事の場合

二十三年二月ごろ静岡県清水港で陸揚げ中のヤミスルメを庵原地区署で押収、関係者を検挙した。静岡地検で取調べたところ、天野判事が業者たちと結んでヤミスルメの輸送などに関係していた。この事件に連座して訴追されたが罷免は免れた。

## あすの運勢　＝十月十九日＝　高島象山

▲一月生―内外共に融和を欠き口舌不和間違い起り易い油断禁物也
▲二月生―突発的意外のことが起り迷惑損失あり易い病気けが注意
▲三月生―勇気湧き立つ気運に乗って活動すれば栄達あり結婚大吉
▲四月生―物事波動起り安定を欠ぎ不安多く損失あり失敗あり注意
▲五月生―怠慢より失態を生じ油断より災禍を招く警戒注意を要す
▲六月生―運気好調にして目的叶い利達栄昌あり起業開業結婚大吉
▲七月生―他動的に神経を痛め或は感情のもつれを生ず旅行移転凶
▲八月生―万事消極的に進退し無事なり異動変化は身に誤る旅行凶
▲九月生―周囲の情勢有利に至り目的願望叶う就職転業移転大よし
▲十月生―気運沈滞して意気あがらず不満不平多く損失災害有易い
▲十一月生―気運衰え自由を失い失態を生じ易い病気不和けが注意
▲十二月生―不撓不屈の精神を以て進めば栄達あり開業営業結婚吉

## 夜汽車ひる汽車　列車ボーイ座談会

**A**　飛び込み自殺も嫌なものの一つ、あれに見込まれると（笑声）往きにあって、帰りにまた当ったりする。

**C**　警笛の鳴らし方、制動の具合などで、"やったな"と感じるね。

**B**　まず"男か女か"と訊くんだ、男だと行かない、若い女だなんていおうものならスットンで見に行く……。（笑声）

**A**　具合よくはねられてくれればよいけれども、汽車にまきこまれたりしたらバラバラのグチャグチャだから……、美人もハチの頭もない。

**C**　あれ、かたづける側の身にもなって貰いたい、海へ山へとは書いてあるが、天国へとはポスターにも書いていないはずだ（笑声）

**D**　去年、洞爺丸の事故があって以来、連絡船に対してお客さんが神経質になっている。函館と青森から安着を知らせる電報が非常に増えたことでもわかる。

### 一度あれば二度

#### 飛込み自殺は嫌なもの

**C**　話は違うが勤務していつも感じるのは三等利用のお客さんが座席に対して十二、三割、二等特二が五六割、寝台車は二割というのが大体の現状だ。三等車ではお客さんが立つほど混んでいても特二はガラガラ、随分勿体ない話じゃないか。料金が高すぎることも問題だが、それにしても何とかうまくできぬものか。例えば吉原の遊びのように十二時過ぎたら特二の料金を半額にするとか……。（笑声）

**B**　寝台はショートでいくら……。（笑声）

**C**　十二時すぎるまで、飲んで待ってたりしてね……。（笑声）

**B**　くわしいね。（笑声）つまり特二にまわしをとらせるわけだ。

**C**　しかし冗談じゃなく、空けといても無駄な話だよ……。

**D**　特二が普通二等、二等が三等料金くらいでなければ、どうしたって一般に利用されるところまではいかないな。

**C**　鉄道のサービスは、まず席があることだ。理想はオール定員制にすべきだね……。

**B**　我もし総裁なりせば……。（笑声）

**A**　汽車弁も徐々によくなっているが、どこが美味いだろう。

**B**　東海道線は豊橋から先はまずい、浜松までだ。

**A**　"はと"の定食はまずいせいか、豊橋のうなぎ丼が良く売れている。

**C**　北陸線で富山の鮎ずしなどだが、残念ながら、これはと推せんできるようなものはない。

**B**　信越線駅のソバはどうだ。

**C**　あれも少い時間に慌てゝ食べるからいゝのでゆっくら味ったら食えたものでない（笑声）

**A**　名物に美味い物なしというが、お土産類はどうだろう。

**B**　静岡のわさび、広島の生がき、下関のうに……。

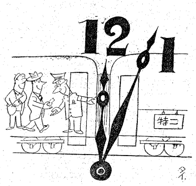
**D**　北海道のバター飴、仙台のしほがま、津軽の南部せんべい……。

**A**　汽車に乗らなくたって、名店街に行けば皆ある。（笑声）

**C**　水戸の甘納豆は安くてガサがあって子供さんのお土産向きだ。

**A**　お土産の話も出たから、この辺で終ろう。

―（完）―




出席者
東京車掌区　A（勤続三十年）　B（同　十六年）
上野車掌区　C（同　十五年）　D（同　十三年）

## モダン歳時記

### 吉原の大火

天保八年十月十九日夜八ツ時、新吉原伏見屋と十字屋から出火した火は吉原全廓を焼土と化した。ついニ年前の天保六年正月にも角町堺屋から出火して全焼し、それも復興したばかりであった。吉原はどういうものか全焼の大火が多く、延宝四年十一月七日の火事からこれで十三回目の大火だ。

この時は花川戸町、山の宿町、深川八幡前に仮宅が出来てすぐ復興にかかったが、それから九年後の弘化三年十二月五日にまた全焼している。平常籠の鳥である遊女達がこういう機会に脱走するのを恐れ、吉原の妓楼では床下に地下室を作って、いざという時はこの穴蔵に家財道具と一緒に遊女達を無理に押しこんでおいた。それで火事のたびに攻められ、さながら生地獄のような悲惨な光景を現出したのである。かりに穴蔵を逃れ出ても廓外に出る門は少く、溝が回りをかこんでいるから容易には逃げ出せない。

そのため火事のたびに千人に近い遊女が焼け死んで、投げ込み寺といわれた三輪の浄閑寺や日本堤の西方寺、田圃の大音寺等に無縁仏として葬られたのであった。（鮭）

## 風流世界譚　……（アメリカ）……

若いスザンナ先生は、五年生受持ちの女教師で、いましも花々のメシベオシベ、風媒などにことよせて、性教育の最中ですが、生徒に教える前に自分自身が知りたい年頃ですから、紅い顔をして一人で恥かしがっているという有様でした。『みなさん、カボチャや、西瓜の花をごらんになったことがあるでしょう。ちゃんとメ花とオ花があって、オ花の花粉がメ花につきますと、カボチャや西瓜の実がみのるのです』生徒達は感心してきいていますが、オシャマのメリーちゃんが『ハイ先生質問』と手を上げます。スザンナ先生何を質問するつもりかとヒヤヒヤしながらきいていると、『おナスの花には一つも無駄がなく、全部実がなると家のお母ちゃんがいいましたが、おナスは一人で実がなるんですか？』というおかしな質問でした。スザンナ先生どう答えようかと考えていると、後ろの方でカロリン嬢が立ち上って、『そうよメリーちゃん、家の姉ちゃんだってお嫁にゆかない前に赤ちゃんを一人で生んじゃったわ』



## 東海毒婦伝　青とかげ（102）

野沢純　土端一美画

ながれ雲（九）

勝浦を過ぎて、御宿の町がだんだん近づいてくるにつれて、行き交う人の数も、次第に多くなってくる。

若い男の背におぶさった、娘の姿が人目をひかないわけはない。

『とよきち―おろして』

気まり悪げに、おりうはそっと囁いた。

さしかかったのが、ちょうど葭簀（よしず）を張った茶屋の店先。

いいあんばいに、駕籠が一挺乗り捨てられたまま、駕籠屋が二人、茶屋の床几（しょうぎ）に腰をおろして、弁当を食っている。

おりうと豊吉の姿を見かけて、向うから声をかけた。

『ええ、いかがさま？　御宿なら戻り駕籠、お安くしておく。乗ってやっておくんなせえ』

稼業柄なら虫のカンで、同じ街道の上り下りも、凡そこの客、どっちの方角へ行こうとしているか――くらいのことは、お茶の子サイサイ。

せんこく、ちゃんと呑み込んで、心得きった顔つきである。

家出娘か、駈落ち者かも、一ト目でわかるのも渡世柄。

ところで、おりうと豊吉は、どう見られたか？

夫婦にしては、連れの女が娘姿の島田だし、駈落ち者にしては、何の苦もない格好だ。相手の男のいで立ちを見ると、まんざら供奴とも下男とも思われない。

（ことによると、許婚同士の遊山旅かな）

くらいに踏んだとみえる。

何にしても、一番ハッキリしたことは、連れの女が、足を痛めている様子。

それ故、商売意識を持ち出して、弁当を食いかけたまま、そこでたちまち、

『いかがさま？』

とはなったのだ。

駕一つ乗る身も旅の夕あかね渡りに舟とほっかりに、おりうはやがて駕籠に乗る。

足弱ゆえに酒代もはずめば、銀の小粒で出足も軽く、

『相棒行こうぜ！』

『おいきた！』

息杖がトン！　とあがると、御宿の夕靄めざして、

『えいさ！』

『ほいさ！』

といい刻みだ。

坂東太郎の大利根を、船で渡って潮来を過ぎれば、明日の旅路は、いよいよ水戸の御城下である。

そこには、いとしい人がいる。

そう思うと、矢も楯もたまらない。

あれっきり逢わない。早瀬主水を胸に描いて、おりうの心はしきりにはずんだ。

心おどればとて、ところ距て、今宵ひと夜のもどかしさである。

風呂からあがって、宿の二階の手すりから、おりうは暫し外を眺めた。

水戸とおぼしき方角へ、心はるかな眸を向けた。

近くに、山が迫って見える。

『何ていう山？』

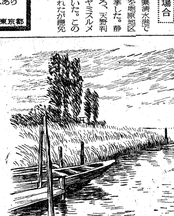
豊吉に訊くと、筑波だという。

ここまで来ると、筑波の山もさすがに大きい。

朝は藍。真昼はみどり。たそがれ刻は紫色に変ってゆく、その山肌の、暮れゆくさまをじっと見つめて、そこはかとなき旅愁を胸に、

『早瀬さま――』

おりうはひそかにその名をそっと呼びかけた。



# 洋酒ブームうら・おもて

『しらたまの歯に浸み透る秋の夜の酒は静かにのむべかりけり』という酒のシーズンはいまやたけなわ、冷いビール一辺倒から湯豆腐で熱燗をチビリと一杯、酒の種類も衣替えのころとはなったが、このシーズンの目立った動きは洋酒党の激増ぶりで女性愛飲家の増加も目ざましいものがあるという。そこで今秋の洋酒ブームの裏表をさぐってみた。

## "旅情"の心境、卅娘
### 気軽で都民にマッチした製造元直結バー
### クドキ料にはお安いもの

○…洋酒ブームが起ったかを解剖してみよう。先ず第一に誰もがいうことは『安くて気安く飲める』という点らしい。『貼出している定価通り自分のポケットの限度でのめる。ハイボール一杯四十円、五杯飲んでも二百円ですからね』というわけ。こんな意見もある。『客がきたとき酒やビールを出せば次から次へと追加となるでしょう。それがウィスキーだと瓶ごと預けてしまえば世話なしだし、一本あければお客さんも遠慮するでしょうから結局安上り…』(家庭の主婦)ということにもなる。これをバーのマスターにきくと『酒は好きだが女は嫌いというお客さんは案外多いんです。女の子を置かなければ人件費も安く済むから安く提供できますし、店の造作さえちょっと金をかければ利幅が大きい』ということにもなる。


気軽な某社直結バー

○…一番よく出るのはどこでも同じでハイボールが八割、ウィスキーのストレートが一割、その他という順だが、場所によってでるものが違う。例えば赤線に近い新宿三光町のトリスバーUの話によると『十一時過ぎになると"鬼殺し"だの"ノック・アウト"などの強いカクテルが出ます。つまり、素面で行くには面映ゆいし普通の飲屋では時間をくうし、焼酎ではきらわれる。そこで二杯で三百六十円ナリをはたいて、持続力を増し酔ざめもいい洋酒を十分位で飲んで、さっさと駆けつける寸法です』また、渋谷宇田川町のバーHによると『映画館帰りのアベックさんがこのごろ増えましたね。ご婦人のお好みはジンフィーズで口あたりもよいし酔心地がよいからでしょう。男の方の中にはご婦人をものにしようという場合よくジンフィーズをすすめているようです』という方法もある。三杯で三百円、安い口どき料ということになるわけか。

○…だが、女性の愛飲家の中で最近目立って多いのは例の三十娘たち。『旅情』に好演したキャサリーン・ヘップバーンの三十娘がひとりで酒をのむシーンがあるがオールド・ミスたちにはその心境が実によくわかるらしく、『はじめは若い男の同僚を誘って飲みにきたものが、いまでは一人だけでこられるご婦人の常連もいます』(新橋駅前Wバー)という。彼女たちは流行った映画によって飲むものを替えてみたりする。たとえば『凱旋門』のときはカルバドス『ローマの休日』の直後は財布をはたいてシャンペンをのんだりする。彼女らはバーの片隅のほのぐらい孤独な雰囲気を好むらしいが、洋酒ブームもとんだ副産物を生んだものではある。



# 拳銃狙って交番襲う
## 立番巡査が格闘、逮捕

【横浜発】十八日午前二時二十分ごろ戸塚署東海道線戸塚駅前派出所に二十五、六才の工員風の男が現われ勤務中の小倉義雄巡査(二七)に『煙草の火をくれ』と交番の中に入りいきなり拳銃をとろうとしたので格闘の末逮捕した。調べによると男は横浜市保土ケ谷区峰岡町二の一三五工員鈴木明(二五)で、申し立てにアイマイな点があるので同署で取調べ中。

# 煙草専門に150万円
## 窓を破り盗む

中野署では、十八日朝住所不定無職、前科二犯名倉弘武(二四)を窃盗容疑で送検した。調べでは名倉は金に困って同刑務所内で教わったタバコ屋荒しの窃盗を思いたち、昨年三月水戸少年刑務所を出所後、さる八月二十日夜十時ごろ文京区高田豊川町六〇タバコ小売商岩井宗一さん(五二)方の飾窓を破りピース二百個、新生百四十個、富士五十個など三百五十個二万円相当を盗んだほか、本年春ごろからいずれも深夜ドライバーで売店の鍵をこじあけ盗み出すという手口で品川、渋谷、世田谷など都内十八区で八十数件百五十余万円のタバコ専門ドロを働き遊興費にあてていた疑い。

## "幻窃盗団"挙る
### 電線など百万円荒稼ぎ

城東署では十八日朝までに南千住ドヤ街を根城とする"幻窃盗団"一味五名を送検した。調べでは一味は住所不定無職元司法書記服部憲平(五二)同原田こと大野初太郎(三二)同沖山こと若松浩(三二)同中野茂(三二)同笹川義晴(三四)で、本年六月ごろ"幻窃盗団"を組織、九月三日から八日までの間に三回にわたって文京区関口台町四一椿山荘に忍び込み、倉庫から電線、銅板、鉛管など約四十貫(六万円相当)を盗んだほか、逮捕されるまでに都内、近県から約八十件百万円相当の窃盗を働き遊興費に使っていたもの。



# 酒と女 税金騒動記
## ❶ 軽飲食店の巻

# 禍い？転じて福と……
## ややこし"大衆"論議



『税金はすべて悪税である』などと息まいてみたところで、法律できめられたものは曲げられず、結局は徴収されてしまう。ただ、遊興飲食税というものは納めにくくて、徴収しにくい税金だった。当局も"悪税"を認めており、この店は月にいくら飲食の売上げがあったか—などハッキリつかめぬところから、極端ないい方をすれば適当に割当てられ、適当に徴収されてきた。ところが、こんど地方税法の改正で遊興飲食税も改められて、十一月からキャバレーなどの風俗営業にとっては原爆的な『公給領収書』の発行励守がきまってしまった。こんなものを発行すれば売上げのすべてが税務署にわかって、ガッチリと税金を徴収されてしまう。—かといって発行を怠れば体刑、罰金など重刑に処せられるとあって業者は泣く泣く承知をした。とはいえ、もともと始末のわるい遊飲税、いざとなると国税庁のお役人でさえ頭をヒネルような場面もあるようだ。あなたが払う"酒と女の税金"はどうなって、どう払うのか—業種別にさぐってみよう。

○…普通の飲食店、つまり食堂や寿司屋、食堂車、喫茶店など婦人のサービスのない場所で直接客席に侍ってサービスをしない大衆酒場もこの中に含まれる。こんどの税金"改悪"騒動では最も被害がなかった。ある人はかえって有利になったというくらいだ。喫茶店や食堂の免税点は一人一回の飲食について百円だった。百円以下なら一割の遊飲税はとられなかったのだが、こんどは免税点が二百円に引上げられた。(来年三月中まで百五十円)大衆的な店への親心だということらしい。ただ問題の『公給領収証』は一人五百円以上の飲食の場合発行して客に渡さねばならぬ規定はあるだが実際には業者には痛くないことになるので、他の料亭やキャバレー業者が嫉妬の火を燃やす。つまり、五百円以上の場合でも、そんな客がその店では百人に一人ぐらいの割合なら『領収証』を出さなくてもよろしいとの例外が認められ、業者の猛陳情で、それが百人につき五人ぐらいの割合まで除外が認められたのだから、実際にはコワイ『領収証』の発行はほとんどマレになろう。

○…国が定めた『領収証』を出さなければ、そこはそれ脱税のチャンスもあるというもの。こうなるとこの種の店では"改悪"ではなく、文字通り"改正"ということになろうか。ただし、一食千円も二千円もする高級レストランが一割の税金ですみ、小さな街の酒場では婦人がサービスするだけで免税点なしで一割五分の税金がかかってしかも納税をごまかせない『公給領収証』を出さねばならないというのは不合理だ—という声も強い。どちらが大衆のためかという観点からであろう。

○…これはごく一部にしかないが、喫茶ホールといって、アベックで来て踊るホールに付随した喫茶店の場合いわゆる女給さんはいないのに風俗営業のために一割五分の税金、『領収証』も義務づけられては—と目下陳情中のものもあるし、逆に寿司屋でも二階では美人がつききりでサービスして、料亭と同じようなせに、月に四、五千円の納税ですむ都心の店もあるそうだから裏には裏があるものだ。

【写真は喫茶店風景】




# 一家四人心中？
## 焼跡から焼死体

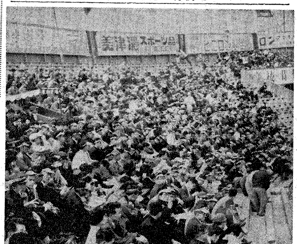
【仙台発】十八日午前三時半ごろ宮城県志田郡松山町字長屋新田農業小原忠兵衛さん(四五)方から出火住宅一棟を全焼したが、焼跡から忠兵衛さんと妻よし子さん(四三)長女淑子さん(一〇)長男優治ちゃん(六)の四人が焼死体となって発見された。一家心中の疑いがあり古川署で調べている。

## プロバリン自殺 重体

十八日午前二時半ごろ、足立区千住橋戸町五二自動車運転手小倉要吉さん(三〇)は、自宅でプロバリンをのんで自殺をはかり重体、失恋から。

# 娘を呼び出し刺す
## 埼玉 ふられ男無理心中を図る

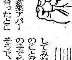
【浦和発】十七日午後十時ごろ、中野区新井町四二無職杉原広幸(二二)は埼玉県北足立郡与野町与野一六三七横田啓三郎さん方を訪れ、同家の三女いね子さん(二二)を呼びだし、ナイフでいね子さんの胸、右腕などを突き刺して重傷を負わせ、付近の空地でプロバリン、カルモチンを飲み苦しんでいるのを与野署員が発見、近くの病院に収容した。同署では杉原の意識回復を待って殺人未遂容疑で調べる。二人は昨年夏ごろから交際していたが、最近いね子さんに他の男ができたのを恨み、無理心中をはかったものらしい。いね子さんは付近の病院に収容したが、一命はとりとめた。



# 雨にめげず客足上々
## 日本シリーズ第三試合 待望の東京戦始る

一勝一敗のあとを受けたプロ野球日本シリーズ第三戦は舞台を東京に移して十八日後楽園で行われたこの日は昼近くから曇ってきたが東京ファンには二年振りの日本シリーズとあって客足は上々、午前九時の開門と同時に約三千名がどっと入場、スタンドに陣取った。正午から打撃練習が行われ、セ・リーグ表彰式、三百勝投手スタルヒンに記念品贈呈などがあって一時十五分打上花火と共に一塁側から巨人、三塁側から南海がプラカードを先頭に入場、華やかに行進して式を終り、午後二時安井都知事の始球があり、南海先攻で試合は開始された。

写真は朝からスタンドにがんばる観衆=後楽園球場



◇相も変らず家なき悩みは絶えないが、戦後十年、ようやく住宅難は緩和しだした—というのは、権利金をふんだんにとれて、しかも毎月相当な家賃が入るから、アパートを建てたほうが下手な株よりも確実で儲かるとあってちかごろはどこもかしこもアパートの新築が大流行。ところが、新築アパートが五、六軒もかち合ったところではさして高くもないのに借手がないという奇現象もある。一般貸家でも権利金時代は去りつつあり、近く敷金時代の到来というから、家なき人々には有難いハナシ。住のハナシといえば先日、某月賦住宅建設会社の外交員が本社を訪れ、本紙に載ったインタービューの人物の自宅を教えてほしいという。理由をきけば『いや、あの記事の中で、その人が家を建てたいという話をしていたので、早速訪問してみたいと思いまして…』とのことだった。その外交員はこの手で相当の成績をあげているそうで、『新聞や雑誌にでるような人は、家の建築費も百万円を下るような人はまずないですな』という。なかなか目先の利く外交員だが、これほどまでにして"家を建てさせてくれ"という人々がふえてきたのは、やはり生活の安定を物語るものだろう。

## 大人を監視せよ！

◇秋の運動会があちこちで行われているが、先日ある小学校の運動会でちょいとした事故があった。"旅は道連れ"という趣で、大人と子供が一組、大人は目かくしをして前に、子供は目かくしをせず前の大人と紐を二本でつなぎ、数組が競走するものだが、目かくしされた大人どもはぶつかり合ってひっくり返り、しばし人事不省の人も出た。きけばこの種の事故は最近よくあるそうで、どうやら子供よりも大人どものほうがハシャギすぎるのが原因らしい。そういえば遠足のつきそいでも、子供が迷子になったのも知らず風景をめでたり、受持ち先生にふざけたりするアプレ母親も多いそうである。子供たちよ、大人を監視せよ！（黄）



# 大阪公演もご破算
## 鴈治郎の舞台復帰見送り


中村鴈治郎

十一月の大阪歌舞伎座菊五郎劇団公演に五ヵ月ぶりで出演の話が出ていた中村鴈治郎に関して、十七日大谷松竹会長、高橋常務、関西歌舞伎俳優協会々長市川寿海の三者で鼎談の結果、歌舞伎俳優協会側が納得するところまでゆかず、ついに今回は見送りとなった模様である。鴈治郎の舞台復帰については大阪の白井信太郎重役と出崎後援会長とが心配しているが、鴈治郎も協会側も今回の話合いで一切を大谷会長にゲタを預けた形となり、従って十二月の顔見世興行、正月興行にも彼の復帰は皆目見当のつかぬ状態となっている。(大阪発)



## 学生布団中で変死
### 国際学園富士見寮で

十八日朝七時半ごろ中野区沼袋町四六一国際学園短大富士見寮八号室で同学一年藤原武士郎君(二二)がフトンの中で死んでいるのを友達が発見、野方署に届出た。同署で調べているが、同君は兵庫県出身で今月入学し入寮したばかりでゼンソクで悩んでいたという。外傷薬物反応もなく病死らしい。

## 酔払いオート追突

十八日午前零時ごろ豊島区池袋八の二三五四先で同区巣鴨六の一三八八会社員松岡靖さん(三三)は酔ってオートバイを運転中誤って道路わきにとめてあったトラックの後部に衝突重傷。

## 岩田氏、今夕保釈か
### メーデー騒乱事件

メーデー騒事件主謀容疑で、さる九月二十三日、警視庁公安一課に逮捕された日共中央委員岩田英一氏(四九)はその後、東京地検吉良検事ら四検事の取調べをうけていたが、十八日夕刻ごろ保釈される模様。

## BC級三名に仮出所の許可

外務省は十八日駐日英国大使館から英国関係のBC級戦犯のうち次の三名を病気のため仮出所を許可するとの口上書を受取った。阿部宏氏(三四)(十五年、元陸軍中尉群馬県前橋市曲輪町)藤原政三氏(四七)(十五年、元陸軍大尉小樽市富山町三の三〇)丸山一氏(四七)(十五年、元陸軍大尉東京都北多摩郡府中町九三七〇)

## 世田谷の火事

十八日午前一時五十分ごろ世田谷区玉川等々力町二の九五魚商大平安永さん方から出火。木造二階建店舗兼住宅一棟約十坪を半焼した。玉川署で原因調査中。

## 三省堂でボヤ

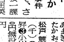
十八日午前十時四十分ごろ千代田区神田神保町一の一、三省堂書店内一階パーラー(責任者桑原行一さん)調理場から出火したが羽目板二坪程度を黒焦した程度で鎮火した。神田署の調べによると同調理場ではガスの改修工事を行っているのでガス管を切断した際洩れたガスに引火したものとみて、東京ガス錦町出張所工事人夫三人を呼び事情を聴取している。

# 五時間のスリル
## 三峯ケーブルカー事故

【浦和発】十七日午後四時半ごろ埼玉県秩父郡大滝村大輪地内秩父鉄道(社長柿原万蔵氏)大輪駅—三峰山頂駅間の三峰空中ケーブルの予備鉄索が切れ、客十三名を乗せた"にしき号"は一号支柱付近で救出、三峰神社付近の旅館に収容した。同ケーブルは昭和八年の開通、一車の重さ一トン、定員二十名で、四本の鉄索で支えられているが、復旧は十八日一ぱいかかる見込みだという。


非常用下降器で救出される婦人（浦和発）

## 独眼灯



○…チクロパンを注射する度についフラフラとなってトタンに泥棒したくなるという癖の悪いポン患者が十八日朝浅草署から送検された。

○…この男、住所不定無職阿部光弥(三五)といい、昨年十二月十日午前二時頃台東区龍泉寺町二二五タバコ小売商松本えんさん(六〇)方のショウ・ウインドウをたたきわってピース、光など五万二千円相当を盗んだのをはじめ昨年十一月から墨田、台東、荒川などのタバコ店七十軒から約五十万円相当を盗み出していたもの。

○…調べ室で猫のようにおとなしくなった阿部は『薬がきれて気がつくと自分の罪の恐ろしさにいたたまれなくなり、ついまた薬をうつ。そうすると自分の手足がひとりでに動き出して、ガラスを叩き割っているのです』と嘆いていた。

## あすのスポーツ

△プロ野球日本選手権第四戦 南海対巨人(二時、後楽園)△東都大学野球 中大対学習院、駒大対農大(十一時半、神宮)△ゴルフ 読売百万円大会(七時半、霞ケ関)△競馬 大井

## 松戸競輪五日目成績

◇第一B(千)❶草壁王1分26秒8❷吉田昇❸小川利 (単)無投票 (複)170円 無投票220円 (連)❷—❻2240円
◇第二A(千)❶小川庄1分21秒2❷須田正❸大塚清 (単)160円 (複)140円150円620円 (連)❺—❸720円

## 戸田ボート

戸田競艇組合主催第七回戸田ボートレース後節は十九日から二十三日まで正午発走で開催される。今回の優勝レースはハイドロ戦となっている。

▽優勝候補 新堀一、中ノ瀬基、宇秋辰、市村武、小林忠、加藤年を中心に八沢好、前川一、阪田保、長谷川秀、大島次、早川由、山本武、田宮安、井口敏、友永照の争いで好モーターを引きあてたのが有利。このほか徳江蔵、田中良、徳井弘、小神野宗、田島蔵、中川雄、山田弘に注意。好調モーターは次の通り。

▽ヤマト=とさ、きくふじ、ゆうがお、ぼたん、まつ、わかさ、はりま、すいれん、つがる。
▽キヌタ=あづま、きりしま、みかさ、ばんだい、はくば、かささぎ、あまぎ、みようこう、たかちほ、たかお。
（京一男）

# 続 情炎の千代田城 (272)

岩崎栄
寺本忠雄画

火煙血煙（十一）

[illegible]

がってみる。

『あ！』

お静ものぞいてみた。また十何人かの浪人ふうが群り立って、ガヤガヤ騒いでいる。

いまはもう、部屋の内側は一めんに燃えさかっているらしく、軒のひさしからも、雨戸のすき間からも、モクモクとした黒煙を噴き出している。千代太郎がお静の耳に口を寄せて、

『先生は、どこにどうしているんだろうね』

『だいじょうぶ。わたし、いまさきまで一しょにいたの』

そういいながら、あのときに演じた二人だけの秘密が、胸の底を油のように燃やして来るのをこころよく感じていた。

『どこにいるんだね、先生は』

『納戸の床下にいるの』

『大丈夫かなァ』

『大丈夫！　それよりもおまえさん、白石先生をほったらかしてる

闇を裂いて火を吐く烈しい銃声が、土蔵の壁にコダマした。お静の体が、その壁の根元の地面にうずくまった。

『それ！　手ごたえがあった。かかれえッ』

女の絶叫だった。女──この女はあのお梨花である。とするとこの、同じような黒装束の二十人近いやつどもは、みな配下の盗賊どもだ。

ドドッ、と三方から十何本の刀身が襲いかかる一瞬の闇を、お静が、

『千代ちゃん、肩を借りるよッ』

声とともに千代太郎の肩の上に立っていたのが、次の瞬間、

『あッ』

敵が五、六人驚きの叫びを発した。



# スターの人気エンマ帳

## 特A級が五人

### 若尾、津島、高峰(秀)、有馬の順？

プロマイドの売行も一つの標準

戦後も十年ともなれば、その頃赤ん坊だった子供も立派な小学生になる勘定だ。まして若さと美しさが生命の映画スターの世界では、より以上に新陳代謝も激しいのは理の当然。そこでつい最近まで人気のトップにあった大スターも明日は若手の後塵を拝する運命という具合で、主役一人の力でお客を寄せるという人気スターでも三年、四年長続きする者は数少い世の中だ。さてそれを直接反映するのがファンと直結する街のプロマイド屋の売行きスター番組であり、配役を決定するプロデューサーと監督の眼というわけなのである。

一流プロデューサーの間にスターリストと称する閻魔帳が流行している。つまり映画スターを何階級かに分類して、A級の女優スターが主役ならば相手役はB級男優スターでも客足はこのくらい来るからソロバンの資料にするという具合なのだ。もちろん、これはそれぞれのプロデューサーが極秘にして当のスターにも見せるものではないが、〝隠すよりあらわれる〟のたとえもあって、このスターリストがポツポツともれてくる。

それによればA級でも三階級に分れていて、まず特A級というのがある。原節子、高峰秀子、津島恵子、淡島千景、京マチ子のメンバーで、この五人なら絶対に一人でも売れるというのだそうだ。続いてA1級が岸恵子、香川京子、有馬稲子、久我美子、若尾文子。A2級は北原三枝、八千草薫、山本富士子、南田洋子、岡田茉莉子の順となっている。『便宜上A級もこう分けてはあるが各人の差はあまりないので…』というわけなのである。ところがこの順をプロマイドの売行きからいうと、まったく違ったものになってくる。『商売柄これを聞かれるのが一番困るので、まあ売れるスターといえば若尾文子、高千穂ひづる、有馬稲子、八千草薫、美空ひばりなどでしょうね。三年ほど前に断然トップだった津島恵子や、昨年までのひばりは少々、若尾、高千穂に食われたということでしょうが、やはりベスト・テンに入っています』というのが浅草M堂の話である。従ってプロデューサーのいう特A級のメンバーでは津島恵子一人が入っているにすぎない。プロマイドを買いあさるファンをプロデューサーは勘定にいれてないのだろうか？　一流プロデューサーはこう説明してくれる。

『もちろん計算に入ってますよ。要するに特A級のスターが出演する作品は一応世論になる作品ですからね。評判になれば、プロマイドを買うような人達はきっと見てくれるという寸法で、間違いないです』というのだ。

次に以前は売れたが現在はすっかり落ち目になっているというスター群は三条美紀、角梨枝子、島崎雪子、杉葉子などで、ほとんどが売れないままプロマイド屋のホコリになっているというが、プロデューサーリストによれば、B級スターのトップということになっており『売れないといってもまだまだいけますよ。プロマイドを買う人はごく少数のファンですし、一人が五人、六人のスターを買うものでないから、限られたスターのものしか出ないといった具合で』というのである。そこでこころみに某プロデューサーリストとプロマイド屋の合作ベスト・ファイブなるものを作ってみたところ、次のようなメンバーになった。

❶若尾文子❷津島恵子❸高峰秀子❹有馬稲子❺八千草薫。

さていかに判定されるものか、まずはごひいきスターにご後援を願いますといったところなのであろう。


若尾文子


津島恵子


高峰秀子


有馬稲子


八千草薫

## 全線座渋谷に新設

### 11月10日に着工

全線座KKでは渋谷に直営劇場を新設する。着工は十一月十日で渋谷東映横の敷地四百坪に、建坪三百五十坪の地上千二百名（シネスコ）地下五百名の両劇場を新設来年六月中旬竣工する予定。

## 芝居みたまま

# 物いう芝鶴の〝年功〟

## 『若手歌舞伎』（東横ホール）

▽…菊五郎劇団の若手を中心に猿之助劇団の残留組、それに芝鶴、田之助などをかき集めた混成部隊で、ひいき筋も雑多、中々のにぎわいだが、その割りにまとまったものがなく、芝鶴の年功からくる達者さが光るだけ。呼び物の『鏡山』の通しでは芝鶴の岩藤、客席では『まァ憎らしい』とささやかれるほどの敵役だが、権三郎のお初、長身がたたって『営中試合』の『鳥啼』は初々しさ不足、『仕返し』のタテになってキッパリする。源之助の尾上、田之助の弾正秀調の求女ともに凡調。

▽…綺堂作『色比丘尼』は芝鶴の尼善昌で鍛が目立って色気不足だが、源之助の女髪結、愛之助の破戒坊主との三角関係のおかしみはねれており、市蔵の与次郎もとぼけた味でよい。田之助の半七は名目明しとは申しにくい。『鎌倉三代記』には市蔵の高綱、橘蔵の時姫、菊蔵の三浦之助ともに研究発表の域。福之助のおくるが手堅いだけだが、権三郎の和尚、橘蔵のお嬢、八十助のお坊による『三人吉三』（大川端）はまとまって見どころがある。

▽…福助は『お夏狂乱』一役だけだが、彼女のさびしみも出し得て及第点。『戻駕』は芝鶴の与四郎ちともたつくが、権三郎の次郎作、由次郎の禿がよい味を出している。ほかに『鼓の里』がある。（杏）


鏡山の芝鶴㊨と権三郎


【写真は舞台の福助】

## 私のコレクション ⑤

### 花

笠置シヅ子（歌謡歌手）



[コ]スモス、ダリア、カンナ、ジンジャー、ストケシア、ガーベラ、菊、芝桜、グラジオラス、アルメリア、デージイ、花魁草、葉鶏頭、蔓バラ、木槿、ライラック、オリーヴ、ケシ、ラッパ水仙、しゃくやく、牡丹、つつじ、沈丁花、くちなし、なでしこ、葵、桔梗、あじさいなどからピーナッツ、茄子、トマト、柿、無花果、トーモロコシの類いまで、見渡す限りといってはチト大袈裟かもしれないが、このお花畑の坪数の方が、芝生の庭を含めた母屋の坪数よりも多いのだから、その盛大さは推して知るべしというところだ。

[三]百六坪のこの花畑は、ちょうど笠置邸の背中にあたる訳だが、なんでもここへ家が建ってしまうと日当り、風通しが悪くなってしまうので、地主に交渉してこの土地を手に入れたんだそうな。『こないだの台風で、ひどうやられてしもうて……』今朝もタップリ二時間ほど草むしりしましてん。そら健康のためにもほンにええこって……』素顔の笠置シヅ子は健康そのもの。ブルージンの裾をたくし上げ、セーターをまくり上げて土に親しむ図からは、とても舞台のブギの女王は想像出来ない。

## 〝毛虫はどうも取れヘン〟

### 女王、306坪の大花壇の手入れ

[三]年ほど前に鈴木茂三郎氏から貰って来て、いまは盛りと咲き誇っている鶏頭、祇原はんさんの注文とやらで植えた木槿、香川県（彼女の出身地）の金子県知事に贈られたオリーヴ、そういった曰く因縁のある花々も少くない。『毛虫がおっても、手でよう取れヘン。ラジオの対談で夢声先生（徳川）にお会いしたら、それやから笠置さんらしいいわれた。自分で肥料やったり、土いじったらアンタらしゅうないいうてナ』

[眼]の中に入れても痛くないくらい可愛がっている一人娘のエイコちゃんの学校から、時々先生に引率された上級生が『汚したり傷めたりしませんから、是非見せて下さい』と見学に来るそうだ。社会科のおベンキョウである。これも彼女のご自慢の一つらしい。この一角（世田谷区弦巻町）は大たいお屋敷で大きな邸宅ばかり。静かな昼下りに花を摘む鋏みの音だけが、パチンパチンと四辺に響いていた。

## 歌舞伎漫語

# 競馬・野球・相撲

中村福助

僕はたいへん飽きっぽい性質で一つの趣味に永続きしないのです。その中で割合にうち込むっていうことが出来ているものは競馬と野球と相撲でしょう。それも、好きになったり、嫌いになったりしながらという訳です。

僕に競馬の趣味を吹きこんだのは、おじいちゃん（先代歌右衛門）です。たいへんな競馬ファンでした。その中の一匹は六代目のおじさんと一緒に持ったりして、芝居が休みだと夢中で福島へんまでも自動車ですっ飛んで行くという程でした。

たしか小学校一年生のころです。ある日、おじいちゃんは僕に小遣いを二十円呉れましたが、その二、三日後のことは当時の五十銭玉で一包みが二十五円ずつでしたから、二百円です。大喜びで夢中で母にみせたら『いまから、そんな味を覚えてはいけません』と小言をくった程です。小学一年生にして、かくの如しですから、お察し下さい。

相撲は出羽ノ海親方が毎月僕の芝居を観にきて下さるので、しぜん出羽ノ海部屋ひいきです。

野球は断然、巨人軍一辺倒。川上哲治ファンです。演舞場のカッパのご主人の主催のカッパ会で、水原監督、川上選手にお会いしてからは大の仲好しです。ことしはどうしても巨人軍に日本選手権を獲得して貰いたいと思っています。

と坊や、この間の小遣いを増やして来てやろう』といって出掛て行きましたが、帰ってくるなり『そら坊や、大穴が当ったぞ』といって、ポンと、長っぽそい紙包みを八本投げだして呉れました。それ

## 新人山脈



★…大阪生れで昭和八年に富士月子の許へ弟子入りした。土地柄のせいか松竹新喜劇の渋谷天外や曽我廼家十吾のファンで、これに加えて新派の花柳や水谷も大好きの由。そのせいかお色気のあるユーモア物が得意だ。初舞台を踏んだのは名古屋の文長座。戦後、東京に移って二十一年NHKから『炭焼く里』を初放送した。

☆…十八番は『真柄のお秀』やさいきん放送した落語種の『富クジ』ほか『祇園小唄』『悲恋草紙』など。出身地の関西を舞台にした語り物では独特の強味がある。ただその代り義士伝だとか三尺モノになるとどうも大阪ナマリが災わいして損のようだ。本名南奈良菊。

龍 秀 曲 富士浪本節

喜多流先祖祭能　喜多能楽堂新築報告記念をかね先祖祭能が十一月五日、六日の両日東大崎喜多能楽堂で催される。能組は第一日（五日）三時『経政』喜多実『蝉丸』喜多六平太『道成寺』喜多節世、狂言『二人袴』山本東次郎、第二日（六日）一時『木賊』後藤得三『松風』（見留）粟谷益二郎『石橋』（連獅子）友枝喜久夫、狂言『三人片輪』三宅藤九郎。

元結』志ん生『山崎屋』円生『にらみ返し』可楽。

## 奈良線〝あやめ池〟に 近鉄が大劇場建設

### 宝塚の向うをはるOSK

近鉄（近畿日本鉄道）では、千日前土地興行と提携して阪急宝塚大劇場の向うをはって、奈良線沿線あやめ池遊園地に『あやめ池大劇場』を建設することになった。今月末から着工される予定だが、敷地一千坪、工費八千万円、二階建（建坪六百坪）収容人員千五百名。舞台は間口六十五尺、奥行四十尺、盆とセリが二つ設備される筈。同劇場が完成すれば、現在大阪松竹座に間借り同様にしている大阪松竹歌劇団研究所を移転させ、宝塚と同様本格的な学校組織で生徒養成を行うほか公演も大劇、あやめ池と両劇場併行して行われることになっている。なおコケラ落しには東西松竹歌劇団の合同公演のプランが進められている。（大阪発）

### 新宿キャバレー さくらめんと

しん 芸術祭参加『落語研究会』三十日零時三十分有楽町東京ヴィデオ・ホール『甲府い』柳枝『饅頭こわい』三木助『試し酒』小さん『佃祭』金馬『穴どろ』文楽『理屈按摩』円歌『文七

## はと笛



▽…新人会の立岡光先だって俳優座劇場で上演した『戸口の外で』ではもっぱら稽古場を心配したり、切符やポスターを受け持ったり、縁の下の力持ちでキリキリ舞いを演じていたが、忙しい余りの手違いから入場税の違反にひっかかり、責任者として税務署にひっぱられた。

▽…一時は悲壮な顔で『いよいよとなったら前科一犯になるか』といっていたが、そうなるとオレが、オレがの志願者が続出『おめえだけにクサイ飯を食わせられるか』というわけ。どのつまりは情状酌量でチョンとなったが、仲間のそうした〝友情〟たるや、実はいっぺんはそういうところへ入って、その昔治安維持法その他で入獄した新劇界の大先輩たちに負けない〝ハク〟を付けたいのが本音だったとは！

【写真は立岡光】

惚れた弱味がうっちゃり切れず
今夜もあたしの腰くだけ
浅草・大和家八千代
◇
つける家計簿嬉しい支出
きょうも貴方ののろけ賃
選者

## 都々逸名選

小沢扇太郎選

残り少なの徳利の尻を
逆さに振ってるひとりぼち
蒲田・大塚　夢涼

泣いて別れた昔の人を
思い出させる虫の声
浦和・尾迫　通人

いつまで荒れずにいる真ごころを
抱いて時節を待つ灯り
浅草・岩崎　節子

いゝなり通りのポーズになって
カメラに納まる秋の山
文京・木村いつ秋

## おしゃべり横丁



金閣寺再建
こんど焼けるときは必ず撮るぞ！
──カメラ狂

## 今晩のラジオ

18日（火）

| 時 | ★NHK第1★ 590KC | ★NHK第2★ 690KC | ★ラジオ東京★ 950KC | ★日本文化★ 1130KC | ★ニツポン★ 1310KC |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 00 子供のシンブン◇ちえのポスト 司会柳内達生<br>25 オテナの塔 須永宏他 | 05 英語会話 松本亨<br>30 受信機講座 高草木要作<br>40 スポーツと体 杉本良一 | 10 東西こぼれ話 高野アナ<br>15 コンサート 南十字星<br>25 トニー・ショウ | 00 劇『少年宮本武蔵』<br>10 劇『平将門』高橋昌也他<br>25 歌シヤルル・トレネ他 | 00 ポツポちゃん物語<br>15 劇『シンバの冒険』<br>30 歌奈良光枝 雪村いづみ |
| 7 | 00 ニュース◇天気予報<br>30 話の泉 堀内敬三 渡辺紳一郎 サトウハチロー | 00 名曲鑑賞 解説寺西春雄<br>30 明日の農民『二三男の開く村』茨城県飯富村にて | 10 録音ニュース<br>20 歌うオルガン 松沢宏<br>30 落語『鰍沢』春風亭柳好 | 00 録音ニュース<br>10 美空ひばり特集<br>30 漫才クイズ 夢路いとし | 00 ラジオ夕刊（耳の新聞）<br>20 花のステージ柿添まゆみ<br>30 歌謡クイズ 江利チエミ |
| 8 | 00 青空の仲間『天高くの巻』榎本健一 厳金四郎 島崎雪子 トニー谷他<br>30 民謡をたずねて豊年踊他 | 00 ニュース<br>05 教養特集 秋の夜空をながめて 辻光之助 畑中武夫 高瀬文志郎他 | 00 剣に生きる人々『柳生石舟斎』東野英治郎他<br>30 歌の風車 淡谷のり子 白根一男 曽根史郎他 | 00 家庭音楽会 司会浅倉アナ 三味線豊吉他<br>30 連続講談『徳川家康』第七十三回 宝井馬琴 | 00 今週の花嫁花婿 大木実 七浦弘子 三木鮎郎<br>30 水戸黄門漫遊記 内海突破 江戸家猫八他 |
| 9 | 00 ニュース解説 平沢和重<br>15 劇『源義経』岩井半四郎 市川段四郎 中村福助他<br>40 時の動き | 00 音楽のおくりもの『三角帽子』ファリヤ作曲 名古屋章 太宰久雄 坂本和子他 東京放送劇団 | 10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎 池谷アナ<br>40 劇『ホガラカさん』野添ひとみ 森夕起子他 | 00 歌うバースデイプレゼント 岸井明 ペギー葉山<br>30 ❶歌謡浪曲❷落語『紋三郎稲荷』三遊亭円歌 | 00 わたしの選曲 ゲスト水ノ江滝子 聴手阿里道子<br>30 火曜劇場『吉野仏』香川京子 奈良岡朋子他 |
| 10 | 15 虹のしらべ 北村維章とNHKオーケストラ<br>40 芸術よもやま話草野心平 | 00 高等学校講座❶国語 鳥山榛名❷解析 山崎三郎<br>45 気象通報 | 05 今日のニュース（朝日）<br>15 劇『人情馬鹿物語』<br>30 シューマンの交響曲第四 | 00 大学受験実力養成講座 和文英訳 JBハリス<br>30 解析（Ⅱ）田島一郎 | 00 劇『南無三宝』本郷秀雄<br>15 歌岡本敦郎 雪村いづみ<br>35 劇『名月佐太郎笠』 |
| 11 | 10 ロンドンの秋BBC放送<br>20 印旛沼 大場白水郎作 | 05 百貨店の店員訓練法 医学の時間 岡本清纓 | 10 マイクロータリー『世界の屋根の音楽』 | 00 夜話『秋の鳥夜の鳥』<br>30 パリの夜 フランソワ他 | 00 スポーツ・カレンダー<br>15 三味線の手ほどき |

テレビ

★NHK★ ◆6・00 中山晋平童謡集◆6・30『世界を見た目で』大宅壮一◆7・10 映画『南極探検』他◆7・55 素人ラジオ探偵局『赤坂並木』貞鳳他◆8・35 舞台中継『世話情浮名横櫛』

★NTV★ ◆6・00『海のサブー』◆6・20 映画『キングスネーク』◆6・30 映画『未成年』◆7・30『ああ無情』◆8・00 ボクシング実況◆9・35 家庭グラフ◆9・50 テレビごよみ

★KR★ ◆6・00 映画『狭い耕地』他◆6・35 サザエさん◆7・00 お笑いゲーム 泉大助他◆7・30 名作劇場『地蔵教由来』小笠原章二郎他◆8・30 民謡お国ぶり『越中五箇山の巻』